

# 臨床研究に関する情報

当院では以下の臨床研究を実施しております。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会下さい。

また、同意できない場合は下記の研究責任者までお申し出ください。

**【研究課題】** 血液透析を行いながら緩和ケア病棟に入院した終末期癌患者 31 例の後方視的検討

**【研究機関】** 札幌南徳洲会病院 緩和ケア内科

**【研究責任者】** 水野 絵里（札幌南徳洲会病院 緩和ケア内科医師）

**【研究の目的】** 悪性腫瘍は慢性透析患者の死因で感染症、心不全に次いで第 3 位を占めているが、透析を受けながら緩和ケア病棟で専門的治療・ケアを受けられる施設は限られている。当院では血液透析中の終末期癌患者を緩和ケア病棟で受け入れ治療を行っている。当院での終末期癌患者への透析の継続、中止、看取りの実際について調べ、検討する。

**【方法】** 2020 年 11 月から 2025 年 10 月までの期間に当院緩和ケア病棟に入院中に血液透析を受け死亡退院した終末期癌患者について電子カルテ上の診療情報をもとに対象症例 31 例を後方的に解析する。

〈〈患者情報の取り計らい〉〉

利用する情報から統計処理をしたデータの公表なので、個人の特定は不可能でプライバシーの侵害の懸念はない。

研究成果は令和 8 年の緩和医療学会で発表予定であるが、その際も患者様を特定できる個人情報を利用しない。

**【問い合わせ先】**

医療法人徳洲会 札幌南徳洲会病院

札幌市清田区平岡 5 条 1 丁目 5-1

TEL011-883-0602 FAX011-883-0642

**【研究責任者】**

緩和ケア内科 医師 水野 絵里